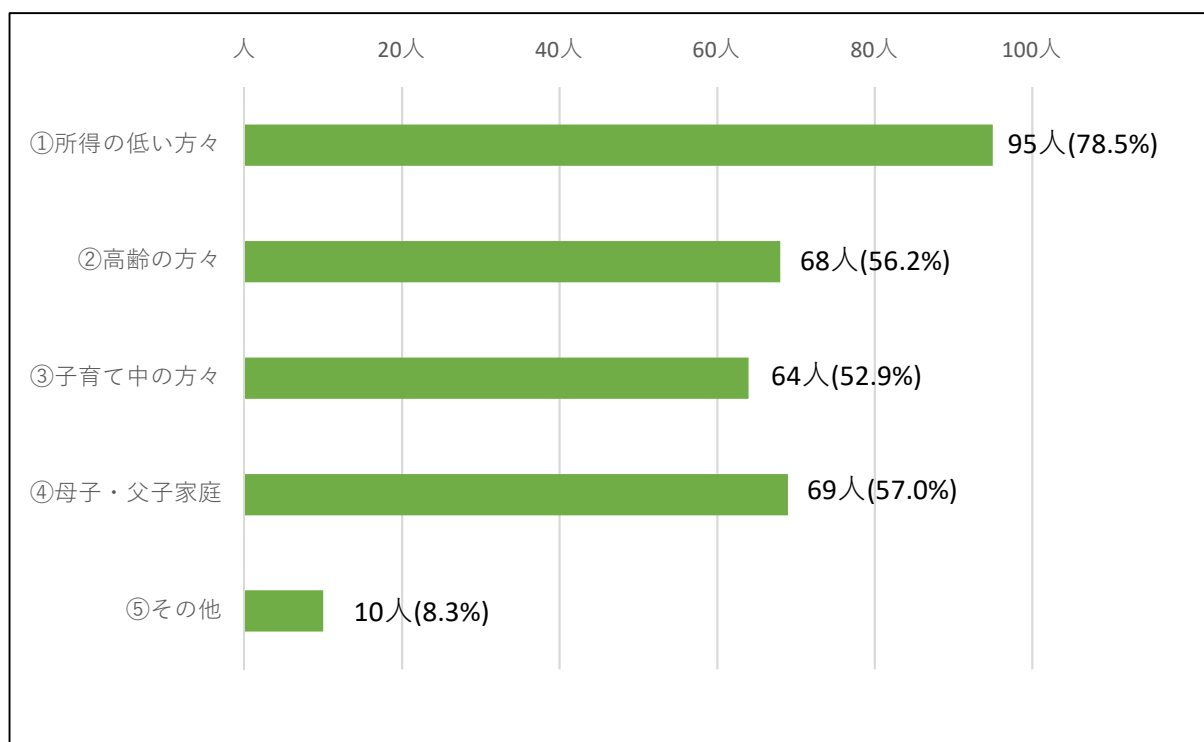


令和5年度 第3回 県政モニター調査結果

土木部建築課住宅政策室住宅管理係 (099-286-3735)

- 1 テーマ 県営住宅について
- 2 調査目的 県営住宅が県民の皆様にごどのように理解されているかを調査する。
調査結果は、今後、利用しやすい県営住宅とするための施策や周知活動に反映する。
- 3 調査時期 令和5年7月
- 4 調査対象 200人
- 5 回答数 121人 回答率 60.5%

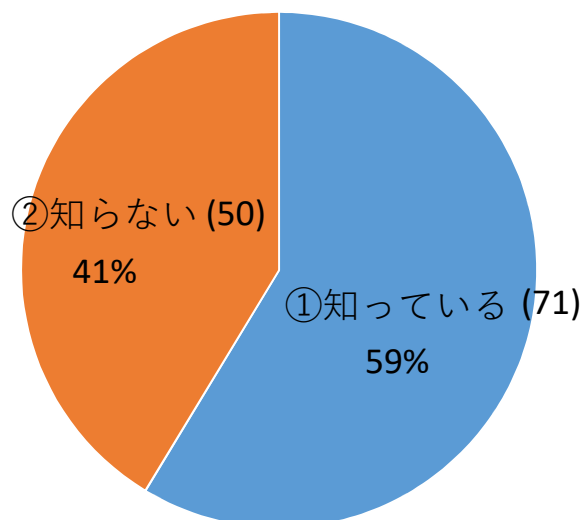
問1 県営住宅に入居している方はどのような方が多いと思われますか。(複数選択可)



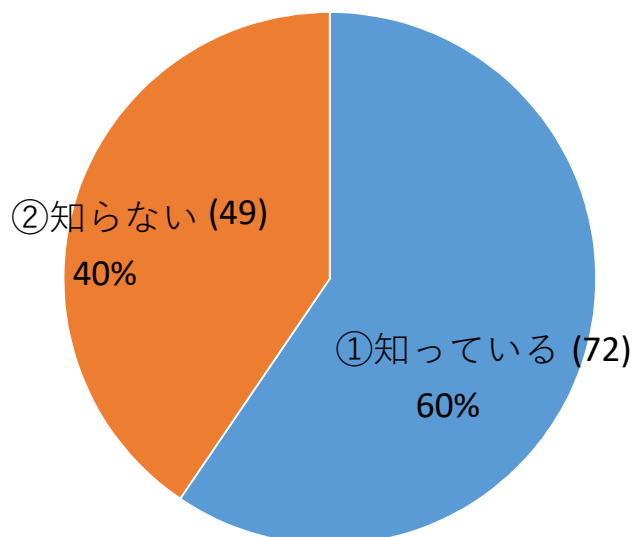
(⑤その他 の内容)

・自分の家を持ってない人 ・被災者 ・外国人 ・県の機関に勤めている人 ・障害を持ってる方, 等

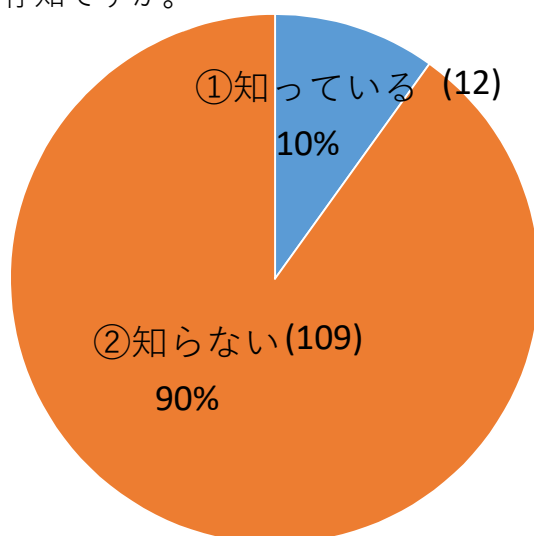
問2 県営住宅は、お一人で暮らしている方でも入居が可能なことをご存知ですか。



問3 県営住宅では、高齢の方々や障害をお持ちの方々、また、小さな子どもさんと一緒に暮らしているの方々などに優先して入居していただいていることをご存知ですか。



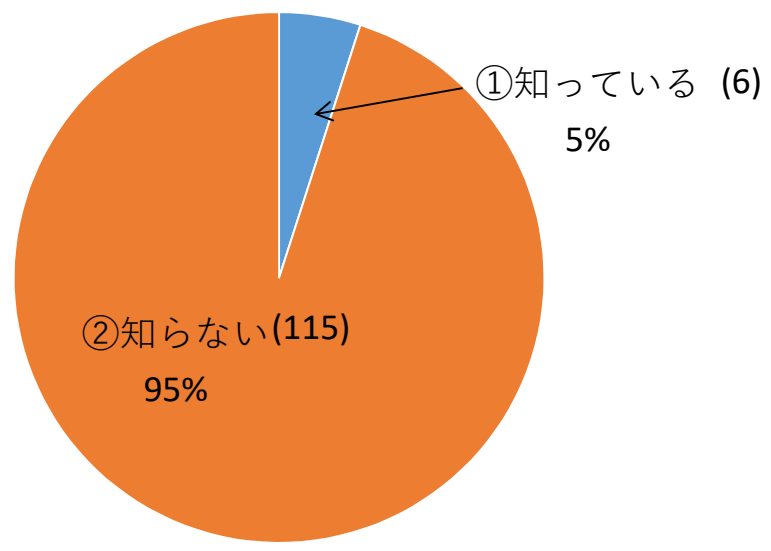
問4 子育て中の方々が入居するための県営住宅である松陽台第二団地（鹿児島市松陽台町）をご存知ですか。



問5 問4で「①知っている」と回答されたにお尋ねします。どのような媒体から知りましたか。（複数選択可）

①県広報番組	3人	⑥SNS	-
②鹿児島市広報誌	3人	⑦ラジオ	-
③新聞	1人	⑧その他	5人
④リビングかごしま	1人	(その他)	
⑤県のホームページ	2人	世間話程度, 知人との会話, 行政内の情報, 等	

問6 今年4月から、県営住宅を利用しやすくするため、結婚したばかりの方々や婚約中の方々、3世代が同居しているの方々については、入居しやすくなったことをご存知です



問7 問6で「①知っている」と回答されたお答えになった方にお尋ねします。どのような媒体から知りましたか。（複数選択可）

①新聞	3人
②県のホームページ	3人
③その他	1人
(その他)	
世話話程度	

問8 県営住宅についてのご意見（頂いた回答の一部を抜粋・編集して紹介します）

【イメージに関する意見】

- ・様々な県民の方が安心して暮らすことができる施設だと思います。私の街の県営住宅は綺麗に整備されている印象があります。
- ・県営住宅にどのような方々が入居されているか全く知りませんでした。
- ・入居するにはハードルが高いイメージです。

【運用等に関する意見】

- ・高齢者、障がい者を同じ団地でみんなで見守り困った時は助け合えるご近所関係が築けると良いと思います。
- ・手続きが大変そうだと思います。すぐ簡単に入居できるようにして欲しいです。
- ・義母が一人で住んでいました。見守りや朝のTEL確認などがあり体調が良くない時などは、担当者からTELがかかってきた事もありました。本当にお世話になりました。
- ・空き家がすぐに入居して頂いた方が良いのでは。安心の提供を急いでやれば入居していただく方の気持ち大切です。

【住戸・設備等に関する意見】

- ・家の造りが古そうで、バリアフリーに適さない感じで住みにくい様子に見える。
- ・古い県営住宅は環境整備が不十分だと思います。また住民の方達の地域連帯感が少ないような気がします。
- ・長期修繕計画も無いので100年持つはずのコンクリート構造物が長く保たないイメージがある、定期的なメンテナンスをして壊れる前に地域の財産を長く使えるような考えを県が持つべき、今のままでは県民の財産を県が毀損している。
- ・シンプルでもデザイン性に富む建物であれば、誇らしく思って住む。
- ・2人以上の家族世帯の方がより利用しやすいような住宅を作ってい欲しい。
- ・低所得世帯や、子育て世帯にとって無くてはならないものと思いますが、もう少し広さがあればと思うときがあります。
- ・老朽化して、そのままになっている建物があると思います。売るなり、建て替えるなり、予算の範囲内で活用していければと思います。

【制度・入居要件等に関する意見】

- ・結婚前の状態でも入居できるのはすごく良いことだと思う。
- ・生活に困っている人、高齢者、障害者、子育て世代などが優先して入るにはまだ足りないと思います。お金がなくても住む場所、落ち着いて生活できる環境を整えてほしいと願います。
- ・40年前県営住宅への入居を希望したら、独身者や収入の高い人は入れないと聞いていたので、ずっとそう思っていました。

- ・積極的に条件緩和して若者など門戸を広げて有効活用すべき。
- ・低所得で大変な方や高齢の方，子育てに奮闘しているひとり親世帯など，生活弱者の方々に寄り添って，支援するという存在であって欲しい。
- ・県営住宅の入居条件の幅が広がるのは，これから求められることだと思うので，空室が増える前に，もっと活用して，これまでは入居できなかった形態の，新たに入居希望する家族も選択できるようになるといいなと感じています。
- ・高齢者，障害のある人，子育て中の人などの優先入居はとていいと思います。入居者がリニューアル出来る仕組みなどで若い人達も入居しやすくしてもいいと思います。
- ・多様性が無いので移り住んだりする事ができずに固定化してしまい，治安が悪くなっている印象がある。高齢者向け，子育て世代向け，単身向け，中所得者向け，多世代向け等の多様性が一つの団地にあればコミュニティとして成立しながら成長できるのでは。

【広報に関する意見】

- ・県営住宅のメリットをドンドン広報する事で住民の定着化も進むのではないのでしょうか。
- ・県営住宅の空きを知りたいときに，身近な市町村役場でも知ることが出来るのでしょうか。
- ・一定の条件をクリアすれば入居しやすいということを新聞等でもっとアピールした方がよい。
- ・谷山方面の県営住宅の所在地が周知されていないように感じます。市営住宅は，各支所に相談窓口があります。空き家などの紹介を市役所・支所などでもわかるようにして欲しいです。
- ・PR不足だと思います。入居率，誰が入居出来るのか等のしっかりとした情報を県民に教えてほしい。
- ・県営住宅に入れる基準が良くわからない。
- ・入居状況や建物の老朽化にともなう整備費などの情報開示をしてほしい。
- ・ネット検索で県営住宅の場所が分かりにくかった。
- ・県営住宅の内覧会を行う際には部屋をきれいにしておいて見せて欲しい。

【今後の県営住宅に関する意見や提案】

- ・県営住宅内に日常の生活用品の買い物のための県営の商店を作ったら如何でしょうか。
- ・公営住宅の必要性は認めるが，県営住宅は徐々に縮小していくべき。
- ・県営住宅の運営者として住民の困りごとに対しても，それが改善に繋がるような関わりまでされるようだと良いのではないかとずっと思っていました。地域コミュニティとの再連携の橋渡し役等に取り組まれてはいかがでしょうか。